公益財団法人川崎市生涯学習財団
平成３０年度　**事　業　報　告**

公益財団法人川崎市生涯学習財団が定款第４条に基づき実施した平成３０年度の事業実績は以下のとおりである。

Ⅰ　公益目的事業

１　生涯学習に関する学習機会及び情報の提供並びに活動支援事業（公1）

（１）生涯学習に関する学習機会提供事業（定款第４条第１項第１号）

①かわさき市民アカデミー協働事業

「かわさき市民アカデミー」は、高い専門性を備えた継続的で系統的な学びの場であり、川崎市が全国に誇れる市民大学である。運営主体は、川崎市生涯学習財団から認定ＮＰＯ法人かわさき市民アカデミーに移行(平成２３年度)している。

当財団は、協働事業として、会場の確保と事業広報等でＮＰＯ法人に協力し、その活動を支援した。

ア）会場の確保

生涯学習プラザ施設提供	９４２件
生涯学習関係施設確保	９２件（高津・宮前・麻生市民館）
新百合トウェンティワンホール施設確保	１２０件　２，４６１千円

イ）事業広報協力

受講生募集チラシ印刷及び新聞折込み費支援　２回(前期・後期)　２，５４５千円

ウ）三者連絡会議の主宰

かわさき市民アカデミーの運営について共通理解を図ると共に、課題解決に向けた協議を行う場として、川崎市生涯学習財団、認定ＮＰＯ法人かわさき市民アカデミー、かわさき市民アカデミー学長・副学長による三者連絡会議を主宰した。

	３０年度	２９年度	２８年度
回　数	4	4	4

【参考】

「かわさき市民アカデミー」

ア）会員・聴講生の受講者数（延べ受講者数）

	３０年度	２９年度	２８年度
会　員　数	4,708	4,628	4,671
聴 講 生 数	2,554	2,440	2,211
合　計	7,262	7,068	6,882

イ）講座・ワークショップ等開設数

	３０年度	２９年度	２８年度
講座等開設数	106	104	105

ウ）主要行事

○開講式（第２７回）　平成３０年４月４日（水）

出席者：かわさき市民アカデミー学長、認定NPO法人かわさき市民アカデミー理事長、
川崎市生涯学習財団理事長、川崎市教育長ほか

来　賓：川崎市副市長

内　容：式典、記念講演「日本人はなぜ『さよなら』と別れるのか」
講師　鎌倉女子大学教授　竹内　整一

	３０年度	２９年度	２８年度
参加者数	105	136	85

○フェスタ’１８　平成３０年１１月３日（土）・４日（日）

・フェスタ講演会　３日　１４：００～１５：３０
「ポスト団塊世代－日本人はどう働くか」　法政大学教授　萩谷　順

・バルーンアート・喫茶・ワークショップ・展示・コンサート・地場産野菜販売・オープン講座・野外講座

	３０年度	２９年度	２８年度
参加者数	835	650	1,030

○受講生のつどい　平成３１年３月６日（水）

出席者：かわさき市民アカデミー学長、認定NPO法人かわさき市民アカデミー理事長、
川崎市生涯学習財団理事長ほか

内　容：修了式、もとすみフラメンコ演奏会、各講師挨拶など

	３０年度	２９年度	２８年度
参加者数	132	128	101

②青少年地域間交流事業

青少年地域間交流事業は、川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、当財団の三者主催による事業であり、市内青少年関係団体、学校関係団体、行政関係者等を委員として構成する実行委員会により実施している。

当財団は、実行委員会の事務局として、交流事業の企画立案等の事務を担い、川崎市の子どもたちが、友好自治体等との交流を通して豊かな自然や文化等にふれ、地域の人々との友好交流を深め相互理解を促進することにより、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として、「ふれあいサマーキャンプ」と交流自治体の青少年受入を実施した。

ア）ふれあいサマーキャンプ

今年度は、宮城県涌谷町コースを新たに加え、６コースで実施した。

		３０年度	２９年度	２８年度
参加者数合計		７５	（８１）	１１０
	ア　北海道中標津町	13	(17)	19
	イ　岩手県花巻市	6	(6)	22
	ウ　長野県富士見町	19	(14)	31
	エ　和歌山県古座川町・太地町	15	(25)	21
	オ　島根県益田市	10	(19)	17
	カ　宮城県涌谷町	12	－	－
引率者合計		３７	（３３）	３５

※２９年度は参加予定だった人数

イ）交流自治体の青少年受入
サマーキャンプ実施の交流自治体である古座川町の青少年の川崎市への受入を実施した。

期　間：８月２２日(水)～２４日(金)　２泊３日
受入者：和歌山県古座川町　小学校６年生、
教育長、教育委員会職員、小学校長及び教諭
宿　泊：川崎市青少年の家
主な活動：歓迎式(教育長ほか)、学校交流(上作延小学校)、研修見学(川崎大師、京浜工業地域、玉川大学、岡本太郎美術館、よみうりランド)

	３０年度	２９年度	２８年度
受入児童数	１４	１３	１４

③キッズセミナー
認定ＮＰＯ法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業。小学校３年生から６年生を対象に、夏季休業中に体験活動等を通して新たな興味・関心を喚起しながら、学習活動の充実を図ることを目的に実施した。

期　間：平成３０年７月２３日（月）～７月２７日（金）の５日間
内　容：理科、算数、工作、パソコンなど２３講座
対　象：生涯学習プラザまたは大山街道ふるさと館に通うことのできる市内在住の小学校３年生から６年生
講　師：認定ＮＰＯ法人教育活動総合サポートセンターに登録している教職経験者

	３０年度	２９年度	２８年度
受講登録者数	２９０	３３０	３１５
延べ受講者数	８５３	９２１	９５１

④子ども陶芸教室
生涯学習プラザ陶芸室で陶芸を学ぶ市民（陶芸教室受講生）のボランティア活動を促進するため、学校の夏季休業期間に小学校５年生～中学校２年生を対象とした子ども陶芸教室を実施した。

	３０年度	２９年度	２８年度
参加者数	２２	２５	２０

⑤子ども向けＰＣ教室「はじめてのスクラッチ」
小学校の「プログラミング教育」に係る小学校ＰＣ活用授業ボランティアのスキルの実践的向上を図るとともに、学校外活動を通して、受講者の新たな興味・関心を喚起し学習機会の充実を図るため実施した。

	３０年度	２９年度	２８年度
参加者数	１２	－	－

⑥生涯学習プラザ施設提供事業
生涯学習プラザの施設（多目的ルーム、フィットネスルーム、活動室、研修室、会議室等）を年間345日にわたって貸館提供した。
利用件数合計は、７，１６６件。

	３０年度		２９年度	２８年度
	件　数	稼働率 （有料稼働率）	件　数	件　数
401会議室	430	41.9% (15.8%)	478	456
301会議室	476	46.3% (15.1%)	520	504
201会議室	416	40.5% (18.2%)	421	429
202会議室	329	32.0% (15.6%)	364	441
101活動室	392	38.1% (24.5%)	358	463
402 フィットネスルーム	1,460	71.1% (56.5%)	1,517	1,503
302多目的ルーム	1,572	76.5% (72.7%)	1,411	1,409
203活動室	1,346	65.5% (50.2%)	1,305	1,271
303研修室	395	38.5% (28.7%)	384	127
Ｂ１実習室	350	34.1% (—)	352	338
合　計	7,166		7,110	6,941

※会議室、101 活動室、研修室、実習室、の利用件数は午前・午後・夜間を各１件として積算。
203 活動室、多目的、フィットネスルームについては２時間単位を１件として積算。

（成果・課題等）

・かわさき市民アカデミー協働事業については、事業広報や会場の提供・確保、対外活動支援等を継続して実施できた。アカデミーの会員数、聴講生は着実に増加している。
・青少年地域間交流事業では、サマーキャンプに新たに宮城県涌谷町を加え全６コースで実施することができた。平成２９年度の中止せざるを得なかった影響もあってか、参加者数の落ち込みがみられた。次年度は参加者数の増に向けた取組強化が課題である。
・キッズセミナーは前年度より若干の定員充足率減少がみられた。次年度は、連携ＮＰＯ法人と共に、子どもたちの興味・関心等のニーズに応える講座開催に努めたい。
・子ども陶芸教室は、陶芸教室受講者の協力を得ながら実施することで、陶芸教室受講者が学んだ知識や技能を活かすボランティア活動の場とすることができた。
・プラザ施設提供事業については、利用件数合計は昨年度並みであったものの、使用料収入については、前年度まで定期利用していた団体等が他施設利用にシフトしたことなどから前年度実績を下回った。貸館利用者増に向けて、施設利用案内のチラシを新たに作成し、各施設等に配布し広報強化に努めることや、財団主催講座修了者を対象に、プラザ施設の利用を前提とする新たな活動支援事業に取組むなど新規利用者の開拓に努めたい。

（２）生涯学習に関する活動支援事業（定款第４条第１項第２号）

①シニア活動支援事業

シニア世代を対象に、これまで培ってきた経験や知識及びかわさき市民アカデミー等で学んだ学習成果を、活力ある地域社会づくりや学校支援に生かすことを目的に実施した。

ア）生涯学習ボランティア養成講座

ボランティア養成講座

	３０年度	２９年度	２８年度
講座修了者合計	７１	６３	６３
小学校ＰＣ活用授業ボランティア	28	10	9
特別支援教育ボランティア	23	30	30
保育ボランティア	20	23	24

イ）生涯学習ボランティアの活動支援

ボランティア派遣

	３０年度	２９年度	２８年度
派遣延べ人数合計	２，５８２	２，１３３	１，９１７
小学校ＰＣ活用授業ボランティア	198	155	175
特別支援教育ボランティア	1,932	1,460	1,391
保育ボランティア	357	404	243
環境学習ボランティア	80	99	91
陶芸ボランティア	15	15	17

ウ）「特別支援教育ボランティア交流会」

交流会（情報交換会）実施日：９月１９日(火)、２月１７日(土)

	３０年度	２９年度	２８年度
回　　数	２	２	２
参加者数	３４	３０	４０

エ）市民アカデミー地域協働講座

学習した知識・経験を活かし地域貢献をめざす目的で、認定NPO法人かわさき市民アカデミーと協働で大学等高等教育機関・地域団体・企業等と連携した講座、ボランティア活動につなげる講座等を実施した。

		３０年度	２９年度	２８年度
参加延人数合計		４５１	４１８	４０７
前期	講座数	5	5	5
	参加延べ人数	209	234	233
	Ａ　「健康寿命」を伸ばす最新医学（短期） Ｂ　傾聴ボランティア講座（長期） Ｃ　新たなセカンドライフの創造　その２（短期） Ｄ　地域社会に貢献している川崎の会社と人々　その１６（長期） Ｅ　やるだけやろう、思春期の子育て（短期）			

後期	講座数	5	4	5
	参加延べ人数	242	184	174
	A　発達障がいを理解する（短期） B　老化を遅らせる最新医学（短期） C　新たなセカンドライフの創造　その３（短期） D　地域社会に貢献している川崎の会社と人々　その１７（長期） E　最後まで自分らしく！「いきかた」は自分で決める（短期）			

※長期は10回、短期は5回の講座

オ）シニア活動講演会

シニア世代が地域でいきいきと活動し生活するための課題について考える機会として中原市民館との共同主催事業として講演会を開催した。

開催日：平成３０年９月１１日（火）
テーマ：「追い越せ、追い抜け、老い飛ばせ」
講　師：石川　恭三氏

	３０年度	２９年度	２８年度
参加者数	１１９	８７	１２１

②その他支援事業

ア）ランチタイムロビーコンサート

市内を中心に音楽活動に取り組むグループ等を対象に生涯学習プラザ１階ロビーを演奏会場として定期的に提供し、市民による音楽活動の支援と鑑賞の機会を提供した。

	３０年度	２９年度	２８年度
開　催　数	１１	１１	１１
延べ来場者数	７５０	５５０	６４５

イ）なかはらママカフェ in 生涯学習プラザ

中原区役所との共同主催事業として、生涯学習プラザ１階活動室及びロビーを子育て中の市民が気軽に立ち寄り交流できる場として提供し、区の子育て施策推進に協力した。

	３０年度	２９年度	２８年度
開　催　数	9	9	9
延べ参加者数	３４８	２７６	２５５

（成果・課題等）

・シニア活動支援における、特別支援教育ボランティアの派遣要請は年々高まっており、事業の財源も有限であることから教育委員会等と今後の事業の在り方について検討を進める必要がある。
・地域協働講座は、安定した運営が可能な受講定員を確保することができた。受講修了者がその成果を地域活動へ還元することを促す手法が課題である。
・シニア活動講演会は、毎回多くのシニア世代の参加があり、中原市民館との共催事業として定着してきた。今年度は応募開始２日で定員に達するなど、講演内容も好評であった。
・ランチタイムロビーコンサートの定期的な開催が定着し、演奏会への期待が来場者数の増加となって現れている。募った寄付金は音響機器の購入に充て事業に還元できた。
・なかはらママカフェは、参加者にとって、交流の場として好評であり、来年度も引き続き共催事業として継続実施していきたい。

（３）生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業

（定款第４条第１項第３号）

①生涯学習情報の収集並びに学習相談

市民に幅広く情報の提供を行うため、生涯学習に関わる関連施設・諸事業や人材・団体等の情報収集を行い、これらをもとに市民からの生涯学習に関する相談に対応した。

②生涯学習情報誌による情報提供

生涯学習情報誌「ステージアップ」により市民や団体・グループの活動、財団や市民アカデミー主催の講座やイベント、生涯学習関連施設等を紹介し、生涯学習に関する周知と啓発を行った。

	３０年度	２９年度	２８年度
発行部数（Ａ４判　８ページ）	１回10,000部	１回10,000部	１回10,000部
発行回数	年6回(偶数月)	年6回(偶数月)	年6回(偶数月)
配布先数　生涯学習関連施設及び金融機関などの民間施設	７６０	７４４	６６８

③インターネット等ＩＣＴ活用による情報提供

ホームページの活用では情報を積極的に更新し内容の充実に努めるとともに、生涯学習プラザ施設の動画に音声案内を加えるなど利用者に配慮した改善を行った。

メールマガジンは、読者を引き込むコラムや生涯学習及び財団事業等の案内を掲載し、タイムリーな情報として毎月定期的に配信した。

ア）ホームページの活用

	３０年度	２９年度	２８年度
更 新 回 数	８９１	７８５	６６１
Web閲覧回数	５９，３１３	５３，６７４	５４，２０４

イ）メールマガジンの登録・配信

	３０年度	２９年度	２８年度
配 信 回 数	１２	１２	１２
登 録 者 数	２１１	１７３	１４５

④その他の情報提供

ア）毎月第１木曜日を基本にかわさきＦＭに出演し、財団や指定管理施設、市民アカデミー等の最新情報を市民に提供した。

	３０年度	２９年度	２８年度
出 演 回 数	１１	１２	１２

イ）公益財団法人かわさき市民活動センターが主催する「ごえん楽市」に参加し、財団の活動や生涯学習に関する情報を市民や活動団体等に提供した。

ウ）他団体のホームページや情報誌、地域情報誌に情報を提供し、事業の周知を図った。

⑤生涯学習情報に関する調査・研究

ア）広報推進会議の開催

幅広い学習情報の活用と広報活動の充実を図るための取組を協議するとともに、業務改善に向けての課題を検討した。

	３０年度	２９年度	２８年度
回　数	１１	１１	１１

イ）ウェブアクセシビリティの対応

誰もが利用しやすいホームページをめざし、２０２１年３月３１日までにJIS　X8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針ー情報通信における機器、ソフトウェア及びサービスー第3部：ウェブコンテンツ」の適合レベルAAに準拠することを目標に、業者と協力して段階的に対応を進めた。

（成果・課題等）

・生涯学習情報誌「ステージアップ」は、幅広いテーマで多岐に亘る施設や活動を掲載し生涯学習への周知と啓発を図った。
・ホームページは、「講座・イベント」「指導者・人材」「団体・グループ」の情報収集と提供を積極的に進め、目標値を超える登録数とWeb閲覧回数を達成できた。また、ウェブアクセシビリティの対応も計画的に行った。
・かわさきＦＭの放送に事業担当者が直接出演することで、情報提供の効果を高めることができた。
・「ごえん楽市」では、多くの団体と情報交流ができ、当財団の事業広報に役立てることができた。また、財団ホームページ「かわさきの生涯学習情報」やステージアップに掲載する有益な情報の収集もできた。

２ 生涯学習関連施設管理運営事業（公２）

（１）指定管理２施設の管理・運営（定款第４条第１項第４号）

教育関連の特定非営利活動法人と共同運営事業体を構成して、川崎市の指定管理業務を受託し、適切な施設運営により生涯学習の裾野を拡げる事業。

＜大山街道ふるさと館＞指定管理期間：平成２６年４月１日～平成３１年３月３１日

平成３０年度は５年度目。認定ＮＰＯ法人教育活動総合サポートセンターとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

二子・溝口は江戸期、東海道の脇往還（大山街道）の宿場町として大いに賑わった古い歴史をもっている。ふるさと館は、こうした大山街道に関わる地域の歴史、民俗に関する資料やゆかりの文化人の作品展示を行うとともに、大山街道にまつわる文化講演会や講座を開催し、高津区民はもとより川崎市民の子どもから高齢者までを対象に、地域の生活・文化などの理解と地域への愛着心を高めることに努めてきた。

これまでの講座等を継承・発展させ、新しい事業等を展開するとともに、施設面での改善等も進めた。

ア）貸館利用状況

	３０年度	２９年度	２８年度
延人数	３２，７８４	３０，４５８	３３，３９５
利用件数	２，０２１	１，８７０	１，８６０

イ）展示室観覧者数

	３０年度	２９年度	２８年度
延人数	９，１４０	１０，５４５	１１，０９１
延日数	３５０	３５４	３５７

ウ）事業実施状況

◆博物館事業	３０年度	２９年度	２８年度
常設展参加者数			
大山街道－二子・溝口宿－ ～ふるさとの歴史・民俗・生活展～	６，２２５	７，３０１	８，０７５
企画展展示室入場者数			
第１回　6月15日～18日 「趣味の作品展」 ～高津区老人クラブ連合会作品展示～	１，１８８	１，２３０	９８４
第２回　6月23日～7月29日 上田恒三氏寄贈史料から 「明治維新期の多摩川との共生－治水と利水－」	８９２	１，１８８	１，２７２
第３回　2月23日～3月1日 「地域が創出するカルチャー展」 ～趣味が創り出す美と感動の世界～	８３５	８２６	７６０
ミニ企画展（スロープ展示）			
ミニふるさと発見展 ①「新作・千年村の歴史」4/1～5/31　②「明治維新期の多摩川との共生　③「蟹ヶ谷村の歴史」9/1～9/30　④「多摩川沿いの村々」宇奈根、瀬田、下野毛 12/1～2/28			
切り絵展(青木幸夫氏)「旅の印象」6/1～6/30「御仏たち」10/1～11/30「草花に魅せられて」3/1～4/30、ミニ市民ギャラリー(小林廣志氏)「万年筆で画いた川崎の風景」7/1～7/31、アーカイブ展示「子ども探検クラブ研究成果」10月～2月、「高津区アーカイブパネル展示」2/23～3/1			
オリジナルＤＶＤ放映「大山街道ゆかりの人々～二子・溝口～」等			
古文書、資料収集・整理・管理、リファレンス			

◆歴史文化探究事業	３０年度	２９年度	２８年度
歴史探究講座			
第１回「大山の歴史」　9月15日	６１	４５	６２
第２回「大山信仰」　10月13日	４７	２５	５３
第３回「大山道・大山を往く」2月23日	４８	５２	７１
街道学習講座「なるほど！歩いて楽しい大山街道」			
春季　①4月26日 ②5月10日 ③5月31日	延べ８１(25)	－	－
秋季　①10月25日 ②11月8日 ③11月22日	延べ８７(26)	延べ７７(25)	延べ７２(24)
ふるさと発見講座			
第１回「武陽玉川八景」5月20日	３０	５４	６０
第２回「水恩の人～平賀栄治」12月4日	４０	５３	４７
ふるさとまち歩き講座			
第１回「上作延を歩く」5月17日	２８	２３	３４

第２回「久末を歩く」10月12日	１８	荒天中止	２５
第３回「末長を歩く」1月25日	２９	３３	―
子ども大山街道探検クラブ	延べ１４５ (18)	延べ２４２ (27)	延べ３４４ (32)
毎月第３水曜日 二ヶ領用水・溝口神社・二子神社見学、二ヶ領用水清掃、昔遊び、研究発表会　など			
ふるさと子ども出前授業	７６６	７６５	６５１
東高津小(6月)、高津小(1月)、久地小(12月)、坂戸小(7月)、久本小（6月）			
中学生のための郷土理解講座　8月3日	申込なし	荒天中止	１９
キッズセミナーｉｎふるさと館	延べ５０ (13)	延べ２６ (7)	―
「社会ふしぎ発見」7月23・24・26・27日			
街道学習受入事業			
小中高生、大学生への資料提供、助言等（随時） 夏休み期間中は強調期間（夏休みキッズウィーク）			

◆地域活性化事業	３０年度	２９年度	２８年度
大山街道地域コーディネーター連絡会議	１１回	１２回	１２回
大山街道ふるさと館サポーターズクラブ事業			
サポーターズクラブまつり　11月25日 「出張・高津さんの市」「落語」 「館内スタンプラリー」	来館者 ８５８	来館者 ７７８	来館者 ９６２
春のふるさと館まつり（5月20日）			
第1回ふるさと発見講座 「出張・高津さんの市」「ダンス・読み聞かせ」 「館内スタンプラリー」	来館者 ５２３	来館者 ６０６	来館者 ７６５
冬のふるさと館まつり（2月）			
大山街道フェスタ(2月24日)会場提供、 第３回企画展(2月23日～3月1日)「地域が創出するカルチャー展」、第３回歴史探究講座(2月23日)、 高津のまちアーカイブ展			
高津区民祭(7月29日)施設提供			
第２回企画展、企画展記念講演会			
みちまちラウンジ事業			
かわさきかえるプロジェクトへの協力（地域の廃油回収）			
地域連携・学習支援（ベルマーク収集、講師派遣など）			
市外地域との連携・交流（世田谷区、伊勢原市など）			

◆その他の自主事業等	３０年度	２９年度	２８年度
大山街道ガイドブック 「訪ねて楽しい大山街道」の販売	１４６部	２３２部	２２３部
まちのマイスター体験講座			
お米の得する話とおいしいごはんの食べ比べ （5月20日）	17人	22人	―
日本酒の話あれこれ（2月6日）	19人	15人	15人

世界の珈琲のみくらべ（3月2日）	20人	20人	―
ぶらり散歩（11月2日）	18人	20人	19人
二子散策と老舗料亭「やよい」でお茶を飲みませんか			
講座「大山街道をもっと知ろう」（3月）			
①3日 ②10日 ③17日	中止	―	―

（成果・課題等）

・貸館利用者は、前年度を２，３００人余り上回った。特にイベントホールの稼働率が前年度比８．４％増で、貸館利用料収入が前年度比１１．６％増となった。
・展示室利用者は、前年より１，４００人余り減であった。今後、企画展等の展示内容や広報の充実を図ることが課題である。
・博物館事業、歴史文化探究事業、地域活性化事業の各事業は、概ね予定どおり実施し、各事業とも好評であった。特に、街道学習講座を新たに春季に３回開催し参加者も多く好評であった。
・施設管理面については、照明のＬＥＤ化をイベントホールと展示室で実施し、サービス向上と経費節減につなげられた。
・川崎市地域文化財顕彰制度に大山街道ふるさと館が推薦応募した上田文書（郷土史研究者の上田恒三氏が収集した高津地域の歴史に関する資料）が、地域文化財に決定し有形文化財（古文書）として顕彰された。
・今期の指定管理業務仕様書に明示されている故上田恒三氏寄贈資料の整理について、上田恒三氏蒐集文書の史料目録を完成させることができた。平成２９年度作成の上田文書による企画展報告書（Ｈ２４～２９）とともに、博物館をはじめ関係機関等に送付する予定である。

＜子ども夢パーク＞指定管理期間：平成２８年４月１日～平成３３年３月３１日

平成３０年度は３年度目。認定ＮＰＯ法人フリースペースたまりばとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

ア）施設利用状況

	３０年度	２９年度	２８年度
延人数	８７，１０３	８７，２９０	８８，５４４
団体数	７５５	６８７	８２５

イ）事業実施状況

◆イベント事業	３０年度	２９年度	２８年度
ＧＷスペシャルまいにちがプレーパークの日	１，４７６（5日間）	１，７９３（5日間）	２，０３４（7日間）
あそぼうパン	２５０	２４０	４００
夢パまつり2018～祝15周年～水遊びスペシャル	１，９３１	２，１４０	２，０９８
夢パーク15歳おたんじょうび会	１７２	―	―
KUJIROCK 2018			
SUMMER Vol. 40	１０５	４０	２０５
WINTER Vol. 41	６０	７０	２６８
SPRING Vol. 42	１１１	３８０	２１５

ゆるＲＯＣＫ	５２	実施せず	１５
おんがくしゅうかい	実施せず	６０	―
こどもゆめ横丁2018	１，７７３	１，９７２	１，９２８
クリスマスイベント	２４０	１６３	２６１
初夢！新春イベント ～もちつき・どんど焼き・昔あそび～	８４０	９２６	６９５

◆子どもの遊び・活動に関わる事業	３０年度	２９年度	２８年度
親子でもっとあそぼう会	２７０	２４２	２２８
おはなしおはなしパーク	１６１	２０９	３４１
畑の日	９４	１３０	２１７
ベーゴマの日(29年度以降は天下一ベーゴマ大会)	４８	４５	９３
野球大会	８４	１２７	８９
スタジオ講習	９６	１２７	１４６
スタジオ利用	２，８３７	３，４４６	４，０３３
スタジオ会	８８	実施せず	７９
おさがりバザール	３，４４６	２，４８８	３，２９０
「ふるさと」を歌おう	１２９	７７	８２
絵本の交換会	実施せず	３０	５２
メンテナンスの日	２２	３５	―

◆連携事業（子ども・市民・地域・行政等）	３０年度	２９年度	２８年度
主催:福島の子どもたちとともに			
川崎サマースクール2018	７０	６０	８１
福島親子 in 川崎　夢パークで遊ぼう！	６９	５８	７４
主催:ちいくれん			
ちいくれんあそぼうデイ	６０	１００	１００
講演会「おはなしわくちん」	３０	―	―
主催：オレンジリボンたすきリレー実行委員会			
オレンジリボンたすきリレーたすきリレー会場協力			
主催:支援委員会			
講演会「遊び場のもつ力」	２１	１８	３１
大掃除大作戦～大掃除と炊き出し～	３０	３５	―
I-VAN（アイバン）と夢パでヤーマン！	１５０	―	―

◆自主事業	３０年度	２９年度	２８年度
実習生等の受け入れ	3件２９人	3件１５人	3件１５人
子どもの遊びに関わる大人の養成基礎講座	８７人	１１１人	１８人
出張プレーパーク(スタッフ派遣)	3件４人	3件６人	―
オリジナルグッズ(ベーゴマ)の販売	１６５個	―	―

（成果・課題等）

・今年度は１５周年記念として、年間を通して以下の取組を子どもたちと共に企画し、子ども参画、夢パークの広報の充実を図った。
　① 周年行事である「夢パまつり 2018」で１５周年を様々な形で伝えた他、オープン記念日である７月２３日にも「おたんじょうび会」としてミニイベントをおこなった。
　② 昨年度、子どもたちの投票でデザインを決めた「１５周年記念ベーゴマ」２種類、計２００個を作成した。「天下一ベーゴマ大会」の際にもお披露目し活用した。
　③ 子ども達の考える様々な遊びを、多くの人に発信するために１５周年に因んだ「１５にまつわる遊び」を『パネスブック』に登録した。また、所内に登録された遊びの記録を貼り出し、紹介した。
　④ １５周年に因んで１５メートルを目指した、手作り織り機を使った「おりものづくり」を行った。誰でも参加でき、様々な色柄の素材を使って織っていった。完成品は乳幼児が使えるように「ゆるり」に設置する予定。
　⑤ 広報誌「夢パークつうしん」では今年度は１５周年企画コーナーを設け、記念ロゴを入れ、最終の２、３月号では「特別付録　夢パーク年表すごろく」の他、特集号として１５年を振り返った。
・施設管理面ではトイレ・廊下・えん室内照明のＬＥＤ化工事、多目的トイレの利便性向上のため扉の改修工事、破損のあったスタジオの壁の修繕工事、せせらぎ池のポンプ修繕工事を行った。近隣から煙対策の要望があり、開閉式の防砂ネットを設置して対応した。また、２階の屋根裏スペースの屋内化を含め、施設の有効活用及びメンテナンスに努めていく。
・職員研修では、外部のイベント視察や講師を招いて「子ども参画」や「プレイワーク」について学ぶ機会を設けた。
・子どもからの持ち込み企画として「I-VAN（アイバン）と夢パでヤーマン！」というイベントを共催で行った。沖縄のレゲエダンサーI-VANの「ワンペンプロジェクト」の話を聞き、ダンスや外遊びを一緒に楽しみ交流した。
・個人情報の保護に関しては、毎月行われるミーティングの情報共有で確認をし、関係書類などは鍵付きキャビネットにて管理を行っている。

（２）指定管理申請に向けての取組

川崎市大山街道ふるさと館の指定管理申請にむけて認定ＮＰＯ法人教育活動総合サポートセンターと共同運営事業体を構成し、前年度に引き続き、第９回から第１８回の事業検討委員会と２回のプレゼン検討委員会で提案を協議した。１０月９日にプレゼンテーションを行い、指定管理者選定評価委員会による審査の結果、第４期の指定管理者に選定された。

３　生涯学習及び情報に関する管理運営受託事業（公３）

生涯学習に関する活動及び生涯学習に関する情報の提供を行うことで、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図ることを目的とした事業

（１）青少年育成事業（定款第４条第１項第５号）

①地域の寺子屋事業

ア）寺子屋先生養成講座の受託（川崎市教育委員会生涯学習部生涯学習推進課）

３０年度：９期開催（全３６回）　受講生合計　１４４人　延べ参加人数　５１１人

	３０年度	２９年度
受講者合計	１４４	９３
開　催	９期（全３６回）	７期（全２８回）
延べ参加人数	５１１	３３１

３０年度　実施状況

期	期間	回数	会　場	受講者数	延べ 参加人数
１期	平成30年 4月18日(水) ～ 5月16日(水)	4	生涯学習プラザ	39	150
２期	平成30年 5月23日(水) ～ 6月13日(水)	4	麻生市民館	21	71
３期	平成30年 6月20日(水) ～ 7月11日(水)	4	幸市民館	11	44
４期	平成30年 9月5日(水) ～ 9月26日(金)	4	宮前市民館	11	34
５期	平成30年10月 3日(水) ～10月24日(水)	4	高津市民館	12	42
６期	平成30年10月 6日(土) ～10月20日(土)	4	生涯学習プラザ	4	11
７期	平成30年10月31日(水) ～11月21日(水)	4	多摩市民館	14	50
８期	平成30年11月28日(水) ～12月19日(水)	4	教育文化会館	16	55
９期	平成31年 1月21日(月) ～ 2月 4日(月)	4	生涯学習プラザ	16	54

イ)「中原区寺子屋ネットワーク」の支援

・中原区寺子屋ネットワーク会議　２回

・「地域の寺子屋事業」合同情報交換会（中原区・高津区・宮前区）

平成　３０年７月１８日（水）10:00～12:00　宮前市民館第４会議室

内容：お楽しみ学習の事例紹介、情報交換

参加者：３４名

ウ)「地域の寺子屋」推進フォーラム運営の受託

（川崎市教育委員会生涯学習部生涯学習推進課）

平成３０年１２月２３日（日・祝）12:00～17:00　川崎市立中野島小学校

内容：第１部　親子体験教室

・バルーンロケット作り、藍染体験、おもしろ立体づくり、ドラムサークル理科実験教室、ランタン作りなどの楽しいプログラムを親子で体験

第２部　意見交流会「寺子屋の学習支援が目指すもの」

・寺子屋の事例紹介

・寺子屋関係者や市長、教育長を交えてみんなで大座談会

コーディネーター：日本女子大学教授・川崎市教育改革推進協議会委員
田中　雅文

（成果・課題等）

・青少年育成事業については、寺子屋先生養成講座及び「地域の寺子屋」推進フォーラム運営を受託し、「地域の寺子屋事業」の施策推進に寄与できた。寺子屋先生養成講座は、来年度も受託し、７期の講座開催を予定している。

・「中原区寺子屋ネットワーク」の支援では、ネットワーク会議事務局を担い、「寺子屋すみよし」「寺子屋おおがやと」「外国につながる子どもの寺子屋」「寺子屋ぎょくせん」の学習支援活動事業や体験活動事業をサポートした。

（２）生涯学習情報提供事業（定款第４条第１項第５号）

①生涯学習情報収集・提供事業業務の受託

（川崎市教育委員会生涯学習部生涯学習推進課）

平成２８年度末で終了したふれあいネット内の「生涯学習情報サービス」を、生涯学習情報収集・提供事業業務として受託した。

「講座・イベント情報」「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の収集・整理・入力を行い、当財団のホームページ「かわさきの生涯学習情報」に掲載するとともに、システム運営にかかる維持・管理、市民からの生涯学習情報に関する相談及び神奈川県生涯学習情報システムへの情報提供を行った。

	３０年度	２９年度	２８年度
講座・イベント情報掲載数	１，８９２	１，８３２	１，０２５
指導者・人材情報掲載数	２０３	１８２	※１６８
団体・グループ情報掲載数	２１６	１８６	※１７２
生涯学習関係相談件数	５２	４０	３０

※２８年度の「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の掲載数は、「ふれあいネット」から当財団情報提供システムへ情報移行直後（２８年度末）の数値。

（成果・課題等）

・川崎市教育委員会から受託した「生涯学習情報収集・提供事業業務」の「講座・イベント」情報では、情報入力業務の効率化を図ることで、掲載件数の目標値を達成することができた。
・「指導者・人材」「団体・グループ」情報は登録者の高齢化が進んでいる。次年度より登録更新が始まるので、新たな情報収集に努めたい。

Ⅱ 収益事業

１　生涯学習に関する多彩な体験講座事業（収１）

（１）スポーツ教室（定款第４条第１項第５号）

市民が体力や健康状況に合わせたトレーニングやエクササイズなどに気軽に参加することで、健康な身体づくりと受講生同士の交流をめざし、「健康・体力づくりスポーツ教室」として実施した。

３０年度：４８教室　受講者合計　１，５０３人　延べ参加人数　１３，３１７人

	３０年度	２９年度	２８年度
受講者合計	１，５０３	１，４１４	１，２２２
延べ参加人数	１３，３１７	１２，６１４	１１，０３８

実施状況

教室名	30年度			29年度			28年度		
	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数
ヨーガ	6	256	2,242	6	281	2,539	6	260	2,305

気功太極拳	6	167	1,686	6	183	1,760	6	203	1,921
ストレッチ健康体操	3	75	683	3	74	642	3	75	706
たのしいフラダンス	3	65	706	3	67	705	3	74	752
ストレッチ＆リズム体操	3	89	881	3	88	793	3	87	779
エアロビクス	3	119	1,013	3	120	1,056	3	120	1,120
ピラティス◆	3	93	804	3	89	776	3	83	775
ベビーリトミック(親子)	3	74	570	3	75	566	3	71	571
ＺＵＭＢＡ◆	3	121	1,038	3	120	1,118	3	104	820
骨盤エクササイズ	3	93	855	3	90	802	3	66	650
からだを使って英語で遊ぼう	3	81	586	3	89	757	3	79	639
筋力アップトレーニング	3	133	1,300	3	118	1,080	－	―	―
親子リトミック(親子)	3	58	447	1	20	20	－	―	―
ストレッチ＆ヨガ	3	79	506	－	―	―	－	―	―

※ベビーリトミック・親子リトミックは親子一組でカウント　◆は保育付き

（２）文化教室（定款第４条第１項第５号）

市民が手軽に趣味や生活技術等を学ぶことや受講生同士の交流をめざし、「キラリ文化教室」として実施した。

３０年度　受講者合計　４３１人　延べ参加人数　１，６１５人

	３０年度	２９年度	２８年度
受講者合計	４３１	４０４	４４５
延べ参加人数	１，６１５	１，５４５	１，６７３

実施状況　　※実施回数は、春期・秋期は各教室とも５回、冬期は１回から５回。

春期　５月１０日～７月１０日

教室名	３０年度		２９年度		２８年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	31	127	31	134	21	79
落語入門	21	94	22	92	24	93
写真教室	23	107	23	100	23	103
メディカルハーブ＆アロマテラピー	―	―	24	108	24	106
筆ペンから始めよう	20	89	―	―	―	―
色えんぴつ画入門	20	88	20	82	20	81
ワインを気軽に楽しむ	24	113	23	104	23	103

秋期　１０月５日～１２月２０日

教室名	３０年度		２９年度		２８年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	29	119	24	87	25	104
切り絵教室	14	67	14	90	15	99
写真教室	21	94	23	101	23	102
お花屋さんのアレンジメント	―	―	―	―	15	28
ﾒﾃﾞｨｶﾙﾊｰﾌﾞ&ｱﾛﾏﾃﾗﾋﾟｰ	24	108	22	100	24	109
ワインを気軽に楽しむ	24	112	23	100	23	105
色えんぴつ画入門	20	96	20	87	18	86
落語入門	―	―	―	―	19	87

冬期　２月１日～３月１９日

教室名	３０年度		２９年度		２８年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室(5回)	33	133	21	91	23	89
色えんぴつ画入門(3回)	20	60	20	52	20	57
写真教室(3回)	20	57	23	61	23	65
メディカルハーブ&アロマテラピー(3回)	―	―	24	66	24	67
完璧を目指さない片づけ術	―	―	―	―	36	67
紅茶を楽しむ（2回）	19	36	―	―	―	―
整理収納術（2回）	20	39	―	―	―	―
歴史散歩	―	―	―	―	22	43
楽しい味噌作り(2回)	30	59	24	45	―	―
スマフォト撮影術(1回)	18	17	―	―	―	―
はじめてのカメラ（2回）	―	―	23	45	―	―

（３）陶芸教室（定款第４条第１項第５号）

市民が陶芸を通して作品に対する豊かな感性を磨くとともに、技術の習得や受講生同士の交流をめざし、広く受講生を募集する「陶芸教室」、陶芸教室修了生や作陶経験者を対象とする「陶芸『一般開放』」、初心者を対象とする「初心者陶芸教室」を実施した。

ア)「陶芸教室」水・土曜日（各コース全１２回）

		３０年度	２９年度	２８年度
・手びねりコース（２コース×３期）	受講者数	８５	７３	７１
	延べ参加人数	１，０２０	８７６	８５２
・ろくろコース（２コース×３期）	受講者数	６１	６３	６５
	延べ参加人数	７３２	７５６	７８０

イ）「陶芸『一般開放』」木・金曜日（各コース全３回）

		３０年度	２９年度	２８年度
・手びねりコース （１６コース×２期） （１２コース×１期）	受講者数	２５９	２１４	２０５
	延べ参加人数	７７７	６４２	６１５
・ろくろコース （１６コース×２期） （１２コース×１期）	受講者数	４６９	４３９	４９０
	延べ参加人数	１，４０７	１，３１７	１，４７０

ウ）「初心者陶芸教室」３教室実施（各教室全５回）
平成３０年５月１４日～平成３１年２月１０日

	３０年度	２９年度	２８年度
実施回数（教室数）	３	３	１
受講生数	４０	４８	１１
延べ参加人数	２００	２４０	５５

（成果・課題等）

・スポーツ教室、文化教室については、それぞれ企画を工夫し、新規教室の開講を行うことなどにより受講生の増加につながり収益増となった。
・初心者陶芸教室については、修了生が引き続き陶芸教室（水曜、土曜）に応募するなど、陶芸の楽しさを味わっていただくとともに、陶芸に対する興味・関心を高めることができた。
・陶芸教室（水曜、土曜）については、リピーターの受講者も多く、受講者の安定的確保につながっている。また、継続受講により得た受講生の経験や技術を子ども陶芸教室の場で活かすボランティア活動の場を提供することができた。

２　生涯学習関連施設職員研修事業（収２）

（１）研修受託事業（定款第４条第１項第５号）
①川崎市放課後子ども総合プラン職員資質向上研修事業の受託
（こども未来局青少年支援室）

川崎市の生涯学習関連施設であるこども文化センター・わくわくプラザ等の職員の資質向上を目指した研修を実施した。

・期　　間　平成３０年６月２１日～平成３１年１月１１日（全１５回）
・受講者数

	３０年度	２９年度	２８年度
延べ受講者数	２，０４６	１，７５２	１，２８８

・内　　容

回	内　　容	対象者
1	基礎能力「接遇・応対」	採用1～2年目の職員
2	地域とのマネジメント（学校や地域との連携）	採用5～10年目の職員
3	地域とのマネジマント「児童虐待」	採用5～10年目の職員

4	危機管理対応能力「アレルギー対応」	採用5～10年目の職員
5	心(メンタル)の理解能力「中高生への対応」	採用5～10年目の職員
6	地域とのマネジメント「保護者・家庭との連携」	採用5～10年目の職員
7	心(メンタル)の理解能力「障害児対応（全般)」	採用5～10年目の職員
8	心(メンタル)の理解能力「外国につながる子どもの支援」	採用5～10年目の職員
9	危機管理対応能力「てんかん発作対応」	採用5～10年目の職員
10	危機管理対応能力「衛生管理研修」	採用5～10年目の職員
11	心(メンタル)の理解能力「障害児対応（重度)」	採用5～10年目の職員
12	危機管理対応能力「応急手当研修」	採用5～10年目の職員
13	心(メンタル)の理解能力「子どもの権利」	採用5～10年目の職員
14	危機管理対応能力「安全管理・事故防止」	採用5～10年目の職員
15	心(メンタル)の理解能力「不登校児対応」	採用5～10年目の職員

(成果・課題等)

・研修受託事業については、講座回数の増や内容の充実を図ったことで受講生の増加につなげることができた。来年度も工夫した研修内容の提案で事業を受諾したい。

Ⅲ その他の事業

１　他の機関、団体が行う事業への協力（定款第４条第１項第５号）

＜共催＞
（１）シニア活動講演会（中原区役所）
（２）なかはらママカフェ in 生涯学習プラザ（中原区役所）

＜後援＞
（１）ゆりがおか児童合唱団第４２回定期演奏会
（２）第７回なかはらミュージカル
（３）体操フェスティバルかわさき２０１８
（４）かわさき体操のつどい２０１８
（５）健康体力フェア２０１９
（６）２０１８年度第２回中原地域フォーラム
（７）講演〈障害者のスポーツ環境の現状について〉
（８）川崎市総合型地域スポーツクラブ体験研修会
（９）２０１８年度第３回中原地域フォーラム＆シンポジウム
(10) ２０１８－少年の祭典「ボレロ」－
(11) ２０１８年度中原地域シンポジウム
(12) 第１回元住吉ミュージック・フェスティバル

２　財団職員研修（定款第４条第１項第５号）

開催日	内　容	対　象	参加者数
4 月 2 日	生涯学習財団について 新規採用職員研修	財団職員 （新規採用職員）	6
7 月 6 日	総務研修	財団職員	5
4月 24 日	メール、セキュリティ研修	財団職員	11
5月 16 日	チラシデザイン研修	財団職員	9
6 月 8 日	応急手当研修、普通救命講習	財団職員	11
6月 22 日	財団事業推進研修	財団職員	19
7 月 6 日	青少年交流引率者研修	財団職員	5
7月 10 日	経理・総務事務研修	財団職員	11
8月 27 日	災害時対応研修	財団職員	26
10 月 2 日	Word 研修基礎編	財団職員	12
10月 18 日	Word 研修応用編	財団職員	17
11 月 6 日	Excel 研修基礎編	財団職員	14
11月 15 日	Excel 研修応用編	財団職員	11

３　消防・防災訓練

（１）平成３０年８月２７日(月)　９：００～１０：００
①訓練種別　総合訓練
②訓練内容　ア　非常放送設備の取扱
イ　避難誘導
ウ　救助
エ　非常持ち出し、設備点検
オ　消火器具取扱訓練

（２）平成３１年２月２６日(火)　９：００～１０：００
①訓練種別　消防訓練
②訓練内容　ア　非常放送設備の取扱
イ　火災発生箇所の確認
ウ　連絡・通報
エ　避難誘導
オ　救助・非常持出
カ　消防設備の取扱説明及び機能試験

４　職員採用（定款第４条第１項第５号）

採用日	職　　種	役　　職	採用者数		公募募集期間
			推薦	公募	
4月1日	管理運営嘱託職員	事業推進室 室長	1	―	
		総務室総務係 係長	1	―	
		総務室企画情報係 係長	1	―	
		大山街道ふるさと館 館長	1	―	
	一般嘱託職員	総務室財務係 係員	―	1	平成30年1月4日 ～1月31日
		総務室企画情報係 係員	―	1	平成30年1月4日 ～1月31日
5月1日	一般嘱託職員	総務室総務係 係員	1	―	

5　評議員会等の開催状況について

	開催年月日	主な決議事項等
評議員会 (定時)	平成30年 6月12日	決議事項 ・平成２９年度決算に係る貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について ・評議員の選任について ・理事の選任について
第１回 理事会	平成30年 5月25日	決議事項 ・平成２９年度事業報告の承認について ・平成２９年度決算に係る計算書類の承認について ・第１回評議員会（定時）の開催について ・評議員の候補者について ・理事の選任議案について
第２回 理事会	平成30年 6月12日	決議事項 ・理事長の選定について ・副理事長(業務執行理事)及び常務理事(業務執行理事)の選定について
第３回 理事会	平成30年8月3日	(書面)決議事項 ・平成３０年度第１次収支補正予算について
第４回 理事会	平成30年11月27日	決議事項 平成３０年度第２次収支補正予算について
第５回 理事会	平成31年 3月19日	決議事項 ・平成３１(2019)年度事業計画(案)について ・平成３１(2019)年度収支予算書について ・平成３１(2019)年度生涯学習推進特定資産の一部取崩しについて ・平成３１(2019)年度減価償却引当資産の一部取崩しについて ・行政庁への定期提出書類『資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類』の承認について